

VRでなにか作るとき、実体験は必要なのかどうか？ 漫画でも小説でもそうだけど、わりと永遠のテーマだと思っています。自分が思う範囲をざっくりと分けてまとめてみました

<実体験必要だよ派>

- あかほりさとるも自身が好きなキャバクラ遊びを小説に落とし込んだのが、90年代あかほり作品の元だった
- 人の妄想なんてワンパターンで、統合失調症の人の妄想はだいたい同じ
- 事実は小説よりも奇なり
- 妄想だけですむなら取材必要ないよね。でもアニメでも漫画でも取材やロケハンってあるよね
- 小説は何もしらない少女が書くか、人生の全てをしった老人が書くのが良い。ってな格言もあるよね。
- 森鷗外だって海外で娼婦を孕ませ捨てた実体験を元に舞姫を書いたよね
- 人間の想像は、外部から入れた分しか膨らまない。取材や実体験でそれを増やさないとかかん。
- エロ漫画や少女漫画は未経験の方が面白いのが書けるというけど、それって童貞処女相手にしているからじゃね？
- (以下、自由に書き込めるようにしておきますので、意見がある人は書き込んでください)

<実体験不要だよ派>

- 実体験が必要なら、宮崎駿は空から降ってきた経験があるのかよ。
- 武内直子は変身して月に変わっておしおきしたのかよ
- 黒澤は人を斬った事があるのかよ
- たいがいは経験したことがなくとも、ある程度想像したりしてやりくりして、それが名作になっているんじゃないか？
- (以下、自由に書き込めるようにしておきますので、意見がある人は書き込んでください)

とまあ経験が必要かいなか。まだ結論には達していませんが、個人的には「妄想力と想像力がある人は実体験が無くとも補える」、「それが無い人は取材するなり実体験するなりして生を知れ」という風に考えています